

女全などこくに車を停めて中洲を眺めていると、数人のジョギング・ランナーが通り過ぎていきました。堤防を走るランナーにも、きれいな中洲を見てほしいと思いました。

防災・水防に備える土砂・倉庫

そこから少し堤防を歩くと、右のような「防災用土砂備蓄箇所」の看板がありました。そこから桜井地区側へ下る坂道があります。20メートルほど坂道を下ると、「安城市福地水防倉庫」の看板を掲げた小屋がありました。河川と人間との「共存」を図るためには、様々な工夫と対策が必要であると、感じました。

依然続く堤防斜面の防災工事

さらに上流に向かうと、堤防の法(のり)面を強化するための工事現場がありました。昨年からの工事です。この辺りは工事が多いように感じます。しばらく見守ってみたいです。

警告無視のゴルフ練習・ゴミ捨て

渡橋に向かってさらに進んで行くと19.7Km



①大きく広がる中洲 安城・小川橋上流付近



②防災・水防対策に土砂備蓄、倉庫設置



③固められた堤防ののり面